

入札公告

国立大学法人筑波大学において、下記のとおり一般競争入札に付します。

記

1 競争入札に付する事項

- (1) 調達物品名 ゲルマニウム半導体検出器 一式（リバースオークション対象案件）
- (2) 規格及び数量 詳細は仕様書のとおり
- (3) 納入期限 令和7年3月14日
- (4) 納入場所 国立大学法人筑波大学 アイト7°棟2 H115 大実験室

2 仕様書、契約条項並びに入札の説明等をする日時及び場所等

本件は、仕様書等関係書類の交付をもって当該説明を省略する。

仕様書等関係書類は、リバースオークションシステム上にて配布するので、本件の入札に参加を希望する場合は、下記 URL よりダウンロードすること。なお、この競争に参加できる者は、以下に示す競争参加に必要な資格を有する者で、かつ、システムの登録手続きを事前に済ませた者に限られるので、下記ホームページを確認の上、登録手続きを行うこと。

仕様書等関係書類交付場所

リバースオークションシステム：<https://www.deecorp.co.jp/>

新規会員登録：<https://dem3.deecorp.jp/supplier/index.php?mode=SENDMAIL>

本件本学担当者：国立大学法人筑波大学財務部契約課（契約グループ）

辻村 朋大（電話番号 029-853-2133）

3 競争参加資格の確認のための書類等の提出期限等

- (1) 提出方法 リバースオークションシステム (<https://dem3.deecorp.jp/buyer/>) 上にて提出
- (2) 提出期限 令和6年11月25日 17時00分

4 同等品以上のもので参加する場合の取扱い

同等品以上のもので参加を希望する場合は、仕様書に従い同等品以上であることを証明できる書類等を「リバースオークション入札の注意事項」により提出する必要がある。本学が同等品以上と認めた場合のみ参加することができる。

5 入札の日時及び方法等

本件の入札はリバースオークション方式（インターネット上で安値で競り合う競り下げ方式）で行う。

詳細は「リバースオークション入札の注意事項」を参照のこと。

リバースオークションシステム：<https://www.deecorp.co.jp/>

6 入札方法

落札決定に当たっては、入札した金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札すること。

7 競争に参加する者に必要な資格

- (1) 国立大学法人筑波大学財務規則施行規程第46条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 国立大学法人筑波大学財務規則施行規程第47条の規定に該当しない者であること。
- (3) 国の競争参加資格(全省庁統一資格)又は国立大学法人筑波大学の競争参加資格のいずれかにおいて令和6年度に関東・甲信越地域の「物品の販売」の「A」、「B」、「C」又は「D」等級に格付けされている者であること。
- (4) 契約担当役から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。

8 入札保証金及び契約保証金
免除する。

9 契約書の作成
契約締結に当たっては、契約書を作成するものとする。

10 落札者の決定方法

国立大学法人筑波大学財務規則施行規程第53条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を交渉権者とする。

以上公告する。

令和6年11月15日

国立大学法人筑波大学
契約担当役
財務担当副学長 氷見谷 直紀

リバースオークション入札の注意事項

1. リバースオークション入札の手順

本競争は、リバースオークションシステムを利用した、電子入札方式で実施する。参加にあたっては、システムの登録手続きが必要となるため、下記ホームページを確認の上、登録手続きを行いシステム上にて入札すること。

1.1 利用システム

ディーコープ株式会社：<https://www.deecorp.co.jp/>

新規会員登録：<https://dem3.deecorp.jp/supplier/index.php?mode=SENDMAIL>

※なお、システムの登録手続きは、必要な書類をディーコープ株式会社で受理後、数日を要するので注意すること。

1.2 リバースオークション参加資格

入札公告に示す競争参加に必要な資格を有する者で、かつ、上記利用システムのID等の登録を事前に済ませた者に限られる。更にシステム上において案件毎に競争参加の意思表示を行う必要がある。

1.3 リバースオークション参加手順

本競争に参加を希望する者は、システム上において2回、競争参加の意思表示を行う必要がある。手順については下記のとおりとなるので、熟読の上、競争に参加すること。

1.3.1【1回目】

1回目の案件公開は、競争参加を希望する者が参加意思を表明するために行う。本競争に参加を希望する者は、後記7. に示す、

- ① 競争参加資格の確認のための書類
- ② 納入できることを証明する書類

(①と②を合わせて以下「競争参加者の確認書類」という。)を、後記7. に記載の期日までにシステム上において提出することで、競争参加の意思を表示しなければならない。

ただし、例示品以外の物品で入札に参加を希望する場合には、

- ① 競争参加資格の確認のための書類
- ② 納入できることを証明する書類
- ③ 提案物品が例示品と同等品以上であることを証明する書類

を、後記7. に記載の期日までに必要部数を紙媒体にて提出すること。

本学が参加を認めた場合のみ、本競争に参加することができる。その場合、システム上にて「商談開始」の通知を行うので、本競争に参加を希望する者は、「商談開始」通知を受理した場合のみ、2回目の意思表示を行うことができる。

※注意事項

- ・システム上で、上記の書類を提出するためには、「参加申込」へチェックを入れ、添付ファイルを添付の上、「申請」ボタンを押して提出しなければならない。
- ・「参加確定」の通知は、本学での審査が完了してから行う。なお、審査には数日から1週間程度要する場合もある。

1.3.2【2回目】

2回目の「入札金額の入力」は、1回目の書類提出後、合格（システム上で、参加確定）

となった者のみを対象に行う。合格となった者は、システム上にて金額を入力することで入札を行うものとする。

※注意事項

- ・ 2回目の「入札金額の入力」は、「入札提出画面」の「入札総額」に金額を入力すること。システム上にて入力された金額を入札価格とするので、システム上での見積書の添付は不要とする。

2. 入札開始日時 本学が入札への参加を認めた競争加入者のみに通知
3. 入札締切日時 令和6年12月20日 11時00分
4. 落札決定に当たっては、入札した金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札すること。
なお、予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって入札をした者を、契約の交渉権者とする。
5. いったん入力された入札金額は、変更、取消しをすることができない。
6. 落札決定の日から7日以内（契約の相手が遠隔地にある等特別の事情があるときは、指定する期日）に契約書の取り交わしをするものとする。
7. 競争加入者等に要求される事項
この一般競争に参加を希望する者は、競争参加者の確認書類を下記の期日までに提出すること。例示品以外の物品で入札に参加を希望する者は、提案物品が例示品と同等品以上であることを証明する書類を競争参加者の負担において作成し、競争参加者の確認書類と併せて提出すること。なお、本学職員から当該書類その他入札公告において求められた条件に関し、説明を求められた場合には、競争加入者又は代理人の負担において完全な説明をしなければならない。

①競争参加資格の確認のための書類 …システム上にて提出

- ・ 令和6年度の資格審査結果通知書
（全省庁統一資格又は国立大学法人筑波大学の競争参加資格）の写し

②納入できることを証明する書類 …システム上にて提出（例示品以外の物品で入札に参加を希望する場合は紙媒体で提出）

- ・ 代理店証明書（販売代理店が参加する場合）・・・・・・・・・・・・・・・・ 1部
- ・ 定価（価格）証明書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1部
- ・ 納入実績表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1部
- ・ 参考見積書（別紙留意事項を確認のうえ作成）・・・・・・・・・・・・ 1部
- ・ アフターサービス・メンテナンスの体制表・・・・・・・・・・・・・・ 1部
- ・ 外国製品による場合は次の書類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1部
(1) インボイス等仕入原価及び諸掛を明らかにした書類（写）
(2) 上記(1)の書類を提出できない場合は、輸入元（販売総代理店を含み、国内販売

価格を設定している企業)からの、「インボイス等輸入関係書類の不提出理由書」

③例示品と同等品以上であることを証明する書類 …紙媒体にて提出

- ・仕様書に示す技術的要件の項目に応じて入札機器の性能等を数値又は具体的な表現で記載した技術仕様書・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4部
- ・提案物品全てのカタログ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4部

(注) 上記提出書類のほか、補足資料の提出を求める場合がある。

■提出期限

令和6年11月25日(月) 17時00分

■提出場所

〒305-8577 茨城県つくば市天王台一丁目1番1
国立大学法人筑波大学財務部契約課 辻村 朋大

電話番号：029-853-2133

8. その他

この契約に必要な細目は、以下によるものとする。

- ・国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則
<https://www.tsukuba.ac.jp/about/disclosure-ho-kisoku/s-03/>
- ・物品供給契約基準
<https://www.tsukuba.ac.jp/about/bid-contract/#kijun>

様式 1

技術審査申請書

令和 年 月 日

国立大学法人筑波大学 御中

(申請者)
住 所
会 社 名
代表者名

㊞

下記の入札に関し、関係書類を提出しますので技術審査願います。

記

1 入札の件名

ゲルマニウム半導体検出器 一式

2 添付書類

- ・仕様書に示す技術的要件の項目に応じて入札機器の性能等を数値又は具体的な表現で記載した技術仕様書 4部
 - ・提案物品全てのカタログ 4部
 - ・代理店証明書（販売代理店が参加する場合） 1部
 - ・定価（価格）証明書 1部
 - ・納入実績表 1部
 - ・参考見積書 1部
 - ・アフターサービス・メンテナンスの体制表 1部
 - ・外国製品による場合は次の書類 1部
- (1) インボイス等仕入原価及び諸掛を明らかにした書類（写）
- (2) 上記(1)の書類を提出できない場合は、輸入元（販売総代理店を含み、国内販売価格を設定している企業）からの、「インボイス等輸入関係書類の不提出理由書」

【提出資料に対する照会先】

会社名・所属：
担当者名：
連絡先：

【参考見積書の提出に係る留意事項】

提出していただく見積書は、応札希望者から本学の契約事務の一環として市場調査するために提出していただく書類です。

したがって、見積書に記載する価格は安易に契約不可能な価格を記載することがないように、かつ、見積書と応札価格に極端な乖離が生じないように仕様書の内容を十分に精査したうえで価格を記入し提出願います。

また、応札価格は提出された見積書の価格と同価又はそれ以下となるよう応札願います。（※注）万が一、応札価格が見積書の価格よりも高くなるような事態が生じた場合には、本学の適正な契約手続を妨害した不誠実な行為として、取引停止措置を講じる場合があります。

本学で取引停止措置を講じた場合には、他の国立大学法人や国の関係機関（以下、「国立大学法人等」という。）にその情報が通知されますので、その情報を受けた国立大学法人等においても取引停止措置を講じる場合があることを認識願います。

なお、1回目の案件公開で見積書等必要書類を提出後、合格となった応札希望者は、2回目に案件公開する入札に必ず参加していただくようお願いいたします。

（※注） 1回目の案件公開で合格となった応札希望者が入札に参加しない場合、適正な入札執行ができない事態もあり得ることから、上記と同様に本学に対する不誠実な行為として、取引停止措置を講じる事案となり得ることも併せて認識願います。

※注 貴社が入札する時点ですでに他社が入札しており、その価格が貴社が提出された見積書の価格より安値であり、当該価格未満での応札が困難な場合を除く。

1. 調達物品の規格及び数量等

ゲルマニウム半導体検出器 一式

米国Advanced Measurement Technology社製GEM20-70-S 外(内訳書のとおり)

上記例示品または同等品以上

2. 同等品以上のものに参加する場合

同等品以上のものに参加を希望する者は、予め同等品以上であることを証明できる書類を令和6年11月25日(月)17時00分までに提出し、本学が同等品以上と認めた場合のみ参加することができる。

3. 導入目的

陽電子消滅により材料中の空孔型欠陥を研究している。これは、消滅ガンマ線ドップラー拡がりスペクトルを測定することにより可能となる。ドップラー拡がりスペクトルを高効率で検出するため、本装置を導入する必要がある。

4. 性能、機能に関する要件

4.1 半導体検出器(GEM型)は以下の要件を満たすこと。

- ・ 相対効率は20%以上であること。
- ・ エネルギー分解能は1.75keV以下(@1.33MeV)であること。
- ・ カプセル径は70mmφであること。
- ・ 本学が所有している液体窒素デュワ(米国Advanced Measurement Technology社製DWR-30-OP)を取り付け可能なこと。
- ・ 機器構成はγ線検出部とプリアンプからなること。

4.2 水平型クライオスタット(ディップスティック)は以下の要件を満たすこと。

- ・ クライオスタット形状はCFG-SH(水平)であること。
- ・ 機器構成に液体窒素デュワを含まないこと。

内 訳 書

品 名	規 格	製造会社	数量
ゲルマニウム半導体検出器		米国 Advanced Measurement Technology 社製	一式
(構成内訳)			
半導体検出器(GEM 型)	GEM20-70-S		1台
水平型クライオスタット(ディップ スティック) ※液体窒素デュワは含まない	CFG-SH-70		1台

※上記例示品又は同等品以上

令和6年 月 日

甲 茨城県つくば市天王台一丁目1番1
国立大学法人筑波大学
契約担当役
財務担当副学長 氷見谷 直紀

乙

